

研修会報告

令和 7年 6月 30日

文責：加賀 淑子

研修会テーマ「日当直で確認すべき血液検査のポイント」

開催日時 2025年6月28日(土) 14:00~16:30

会場 Zoom ウェビナーを用いた Web 開催

司会 東北大学病院 大久保 礼由

生涯教育点数 専門教科 20点

参加者 会員参加者 36名,入会申請中会員 0名,非会員 0名,賛助会員 1名,学生 0名
合計 37名

講演 1 「令和 6 年度精度管理調査 血液検査部門 解説」

仙台市立病院 臨床検査科 千葉 勇希 技師

講演 2 「日当直で確認すべき血液検査のポイント～当院の運用事例をふまえて～」

石巻赤十字病院 臨床検査課 小野寺 駿介 技師

16:30 終了

内容

令和 7 年度初回の血液部門研修会はテーマ「日当直で確認すべき血液検査のポイント」で題し、開催した。

講演 1 では、令和 6 年度精度管理調査のフォト設問に重点を置き、解説していただいた。通常観察される細胞の形態観察ポイントや類似する細胞の鑑別ポイントの説明のほか、覚えておきたい疾患や細胞崩壊像への対応方法などを講演いただいた。本解説が聴講者の形態観察等の技量向上につながり、令和 7 年度精度管理調査での正答率が上がることを期待したい。研修会後のアンケートでは血液像鏡検研修会の開催を希望する声もあり、今後の研修会企画の参考にしていきたい。

講演 2 では、自施設での症例を多数取り入れながら日当直時に確認すべき血液検査や凝固検査のポイントを講演いただいた。経験年数が 1 年未満や日当直のみの聴講者が少なく、聴講者の約半数が血液凝固検査の経験年数が 3 年以上であった。本研修会のような基礎的な内容の研修会開催時は、これから日当直に従事するもしくは日当直に従事して 1.2 年の経験年数が短い技師が聴講可能な時期での開催ができるよう調整していきたい。

参加者は、皆最後まで熱心に聴講していた。今後も宮城県臨床検査技師会員のために楽しく学べる研修会を開催し、勉強する場を提供したい。